

# 二〇一九年度 入学試験問題

## 国語

### 第一回

【注 意】

- ・試験時間は五〇分です。（八時五〇分～九時四〇分）
- ・問題は一ページから六ページまでです。
- ・解答はすべて解答用紙の解答らんに記入してください。
- ・字数制限のない問題について、一行分の解答らんに二行以上解答してはいけません。
- ・解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。



洗足学園中学校

1 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

30

25

20

15

10

5

60

55

50

45

40

35

## 問一

——(1)「定性的理解」とありますが、この例としてふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア わたしの家から学校までは直線距離でいえば六キロメートルある。

イ 世界にたった一つしかないお気に入りのカバンはじょうぶで壊れない。

ウ この料理をおいしく作るための砂糖の量は大きじ二はいである。

エ 渋滞していたためふだんより二十五分も多く時間がかかった。

## 問二

——(2)「単位は、この二つを組み合わせると定量的理解をするツールとして生まれ、進化してきたわけです。」とありますが、これより前の部分で筆者は、単位は何のために生まれたと述べていますか。解答らんに二行以内で説明しなさい。ただし、解答の中に「定量的理解」という言葉は使ってはいけません。

## 問三

□(3)□に入れるのにふさわしい言葉を本文中から六字で抜き出しなさい。

## 問四

——(4)「そして味自体、ある程度測ることはできても、現代でもまだ単位化されておらず、量としては曖昧なままです。」とありますが、曖昧ではなく味を測るためにはどのようなことが必要だと述べられていますか。解答らんに二行以内で説明しなさい。

## 問五

——(5)「制度化」とありますが、本文中では何がどのようになっていることを意味していますか。解答らんに二行以内で説明しなさい。

## 問六

□A□□D□に当てはまる語を次のア～エの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。(ただし記号はそれぞれ一回ずつ使用します。)

ア すでに      イ おそらく      ウ つねに      エ きちんと

## 問七

——(ア)のカタカナを漢字に書き直しなさい。

## 問八

本文の内容に合うものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 人間の身体の部分を用いて数を数えたいという欲求が、やがて制度化され標準化されて私たちがいま使っている単位が生まれた。
- イ 長さや、質量、時間、電流、温度などの単位は一見まったく別のもののように思えるが、実は同じ基準によってできている。
- ウ 19世紀の人々が電気に対していただいていた感覚と、現在の人々の味に対するとらえ方との間には共通する点がある。
- エ 単位が生まれるきっかけになったのは現代の人々が他人よりも便利で豊かな生活をしたと願う個人的な欲望であったといえる。

2 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

30

25

20

15

10

5

60

55

50

45

40

35

95

90

85

80

75

70

65

120

115

110

105

100

問一 — (1) 「随分複雑な想い」とありますが、これはどのような気持ちですか。解答らんに二行以内で答えなさい。

問二 — (2) 「フミちゃんはますます目を細める。」とありますが、この時のフミちゃんの思いとしてふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 美樹が幼い割には礼儀をわきまえていることを不自然だと感じている。

イ 幼い美樹が自己紹介をして礼をしたことをほほえましく思っている。

ウ 美樹が自分に注目を集めさせようとしていることを未熟だと思っている。

エ 自分のひ孫によく似た美樹の姿を見てほほえみ喜ばしく感じている。

問三 — (3) 「お金」とありますが、「金」を使った次の一～五の成句の意味を、後の「意味」ア～オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

一 金に糸目をつけない

二 金を食う

三 金は天下の回り物

四 時は金なり

五 金持ちけんかせず

「意味」

ア 時間は大切なものでむだに使ってはならない。

イ 余裕のある人はつまらないことで争わない。

ウ 金銭は一人の所にとどまることはない。

エ おしげもなく金銭を使う。

オ 費用がかさむ。

問四 — (4) 「どこかほっとした気持ちになった。」とありますが、これはなぜですか。解答らんに二行以内で答えなさい。

問五 — (5) 「袖や裾の紅葉を見やると、ふふっと、つい忍び笑いが漏れる。」とありますが、これはなぜですか。解答らんに二行以内で答えなさい。

問六

— (6) 「いい値段」とありますが、この意味としてふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 亀釣りに比べれば払っても無駄ではないと思われる値段。

イ 籠甲の櫛や真珠のネックレスが当たらなくても許せる値段。

ウ 子供が持っているお金としては決して安くはない値段。

エ 好きな装飾品を選べることを考えれば適当である値段。

問七

— (7) 「A」～「D」に当てはまる語を次のア～エの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。(ただし記号はそれぞれ一回ずつ使用します。)

ア ちらほら

ウ きよろきよろ

イ のんびり

エ なんとなく

問八

— (8) 本文の内容に合うものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 「みっちゃん」は実に久しぶりにかつての同級生に祭りの場での出会い、はるか昔の祭りをあれこれ思い出してはなつかしく語り合った。

イ 美樹はかつて自分が幼かったころの祭りの思い出を次々に思い出し、祭りの様子がすっかり変わってしまったことをしみじみと感じるのだった。

ウ 仁美は久しぶりに再会した二人の老人が存分に語り合えるように気を利かせて、自ら子守役を買って出る気づかいを示している。

エ かつての祭りは村の一大行事であったので、ふだんとはちがって子どもたちも遠慮なく出店で買い物をするのが許されていた。

